



休まる場があること。

【勉強させてください】～休憩の場としての学校～

例年のない暑さの7月。北海道の夏しか知らない私でも「ここは北海道じゃない」と感じてしまった夏。そして来月も夏。本町の小・中学校にはクーラーが完備され、暑さを「我慢する」ことがなく心地よい環境で過ごせることに本当に感謝です。さて、瓜中の教室人口は10数名、校長室の人口は1名・・・そりゃ、校長室は「冷える」。入口表記を「OPEN」から「COOL～冷えてます～」に変更して入室待機。早速、「失礼します!ここで勉強させてください」おー、いいじゃないの3年生、BGMとともに静かな時間を過ごしていました。別日には2年生が「校長先生、使わせてください!」今度は2年生が、どうぞどうぞ。そして、1年生「失礼しま～す、涼みにきましたあ!」おおっ、ストレートすぎる・・・でもその通り。楽しいおしゃべりタイムの場として使っていました。

1学期は73日間、あっという間に過ぎていきました。「10の学習者像」を目指し、探究学習を進めた4月。クラスと学年の枠を超え、学校と地域がつながった5月の運動会。部活動というあらたな活動を通して様々な成長が見えた6月。学年ごとの行事から、多くのことを吸収し、さらに別の課題に向けて過ごした今月。朝の登校から、放課後の活動をして家に帰る。当たり前ですが、あらためて振り返ってみると、色々な姿が浮かんでくると思います。

生徒玄関前には、「哲学のたね」と題したホワイトボードが置いてあります。ある「問い」が書かれていて、その内容について自分が感じたことを書く。何でもいいから書ける場所です。今までの「問い」は、「なぜ反抗期があるのか?」というもの。朝には真っ白なボードが、1時間目後には、いくつものコメントが書かれ、昼休みは半分が埋まり、放課後には書ききれないほどの意見や疑問やイラストがたくさん!文字として表現するのは人それぞれ、これが実に面白い、そして誰も人の意見を否定しないのいいところ。次の「問い」は「なぜ人はアイスの魅力にひかれるのか?」・・・実に深い。味覚、欲望、個人のアイス観まで、どんどん埋まる。何よりも書いている時の表情がすてきなんです。

多くのことを学び、活動をしている中でも、つかの間の「休まる場」があることに安心しました。体を休めるのはもちろんですが、心を休める場があること・・・これが安心・安全な学校の在り方と感じることができました。明日から8月24日までの夏休み。2学期も、ほっとできる時間、ほっとできる場所がある瓜中、また、生徒が笑顔で帰ってこられる場として待っています。おつかれさまでした。

【中体連情報】 おつかれさまでした

この7月をもって、3年生の中体連活動が終了をむかえます。バドミントン、陸上競技、剣道、水泳の活動を通して、多くのことを学んでくれたと信じています。後輩にはその姿がしっかり届いていますよ。3年生の皆さん、おつかれさまでした。新チームの1・2年生を見守ってくださいね。

【教職員情報】 See you!

先日、中体連壮行会の場でお別れをした、丸谷美寧(まるたにみいな)先生が9月からアメリカの大学院にて新たな課題を追究するために本日、旅立つこととなります。短期間ではありましたが、皆さんとの交流そして瓜幕地区での生活を楽しまれていました。探究し続ける丸谷先生を応援しましょう。瓜中のインスタグラムのフォローもしてくれそうです。丸谷先生お元気で!

【トークの日情報】

「毎月9と10のつく日」はトークの日として始めてみました。授業参観に限らず、とにかく学校に足を運んでいただき、先生と話をする目的でした。5月9日からの開始以降、来校延べ人数・・・4名!ありがとうございます。まだまだ発信が足りませんでした。2学期の目標は5名として、まずは8月29日にお待ちしています。「学校に行っても話すことがないんです」・・・ということをお話ししましょう!

【閉庁日情報】

8月13日(水)～15日(金)は学校閉庁日となります。緊急のご連絡は、鹿追町教育委員会までお願いします。☎ 66-2646

【校長室来室情報】延べ人数91名

4月:18名 / 5月:24名 / 6月:13名 / 7月:36名

☞ 瓜中の様子は「幼小中高一貫教育サイト」で毎日更新! 🔍



【マチコミメールにて】

瓜幕中から:各種案内・連絡文書、学級通信、学校だより等を随時配信しております。

町教委から:自然災害等の緊急事態時等または必要時に、鹿追町教育委員会から情報が配信されます。

【鹿追町 幼小中高一貫教育サイト 瓜幕中ホームページ】 スマホ・タブレット・パソコン

←コチラ <https://shikaoui.ed.jp/schools/urimaku-jhs/>